

認知症の方の暮らしアンケート調査結果

1 使用した調査用紙

認知症の方の暮らしアンケート（本人用）
認知症の方の暮らしアンケート（家族/介護者用）

2 調査期間

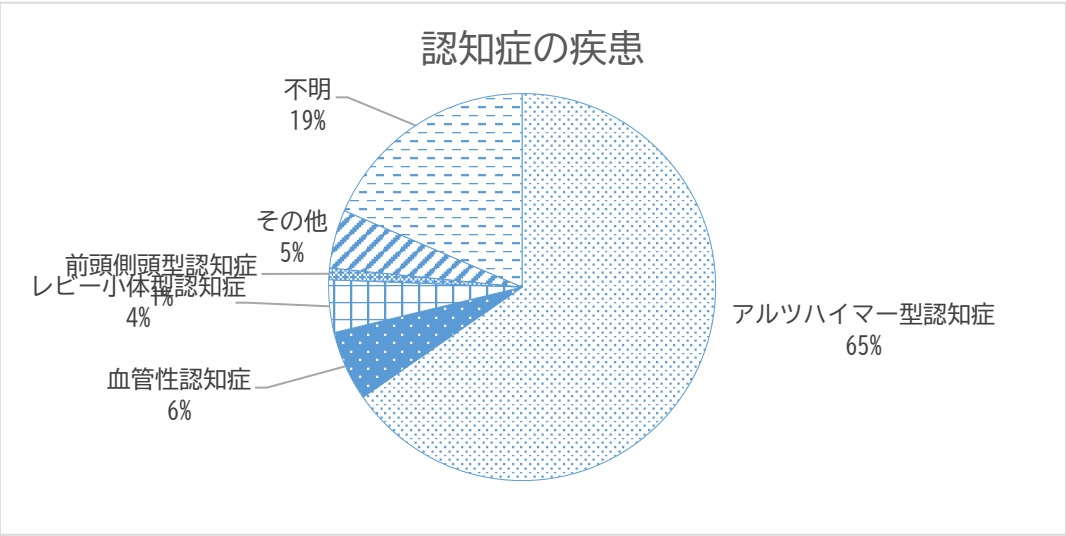
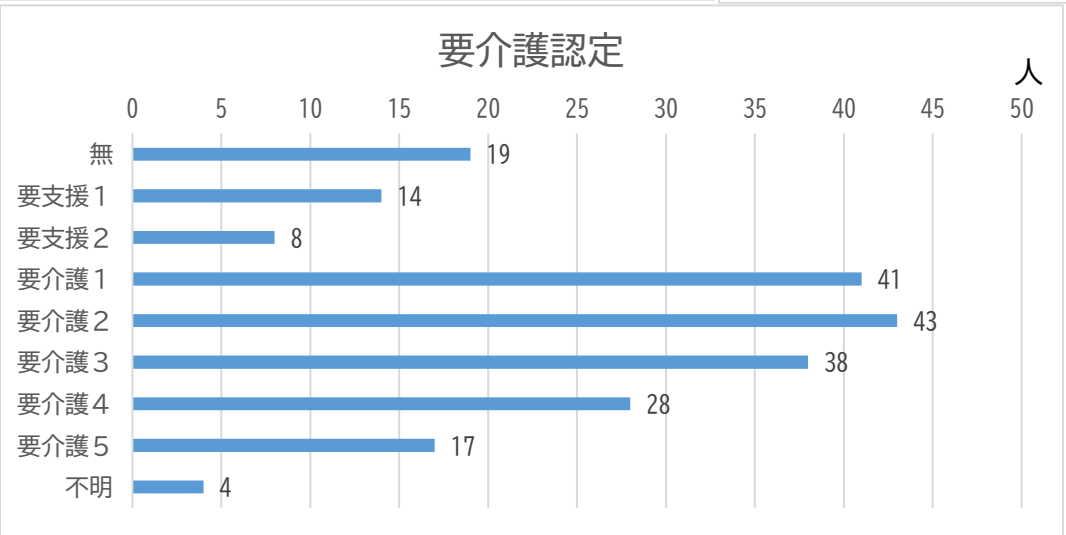
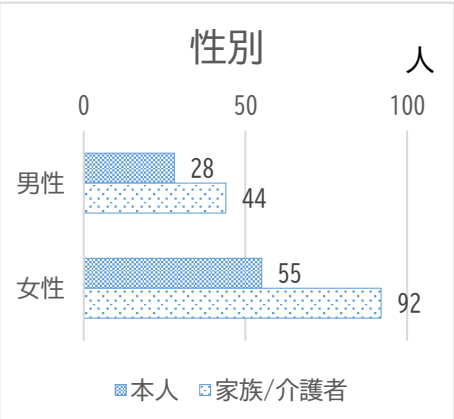
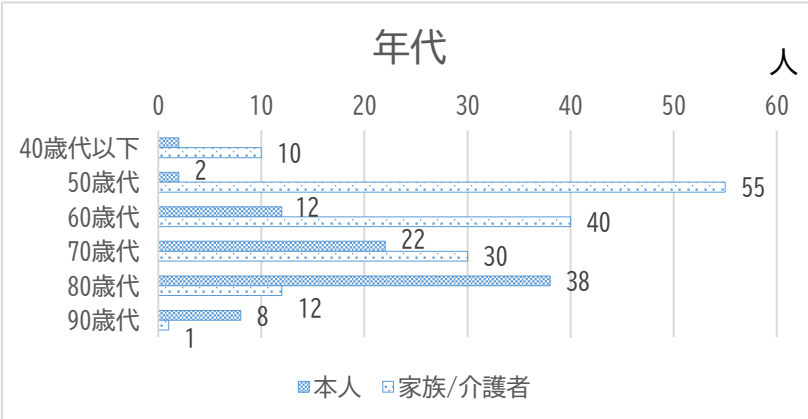
令和 7（2025）年 9 月 16 日～令和 7（2025）年 12 月 26 日

3 回答数

233（本人用：84、家族/介護者用：149）

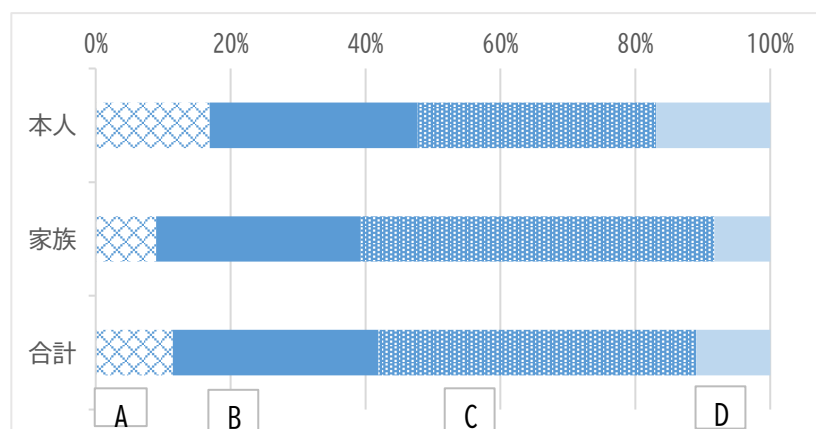
4 結果

【回答者の状況】



A：とてもそう思う B：少しそう思う C：あまりそう思わない
D：全くそう思わない E：該当なし

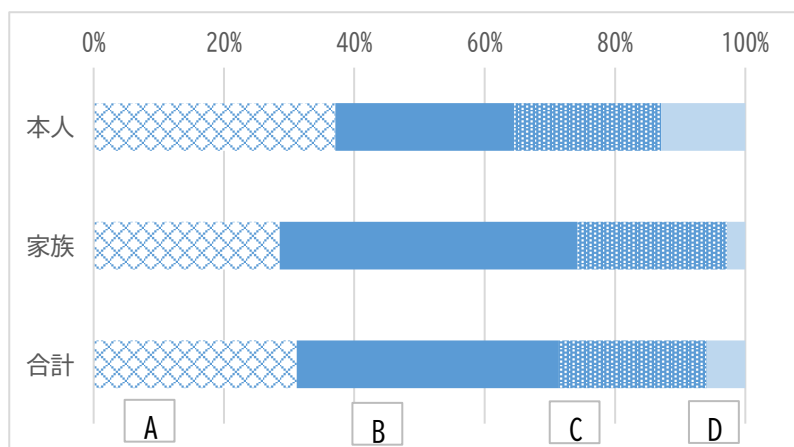
設問1	(本人の) 周りのすべての人が、認知症を正しく理解している					
	A	B	C	D	E	無回答
本人	11	20	23	11	12	7
家族	13	44	76	12	4	0
合計	24	64	99	23	16	7



コメント

・(本人の) 周りの全ての人が、認知症を正しく理解していると感じている(AとB)は、本人、家族ともに約4割であった。

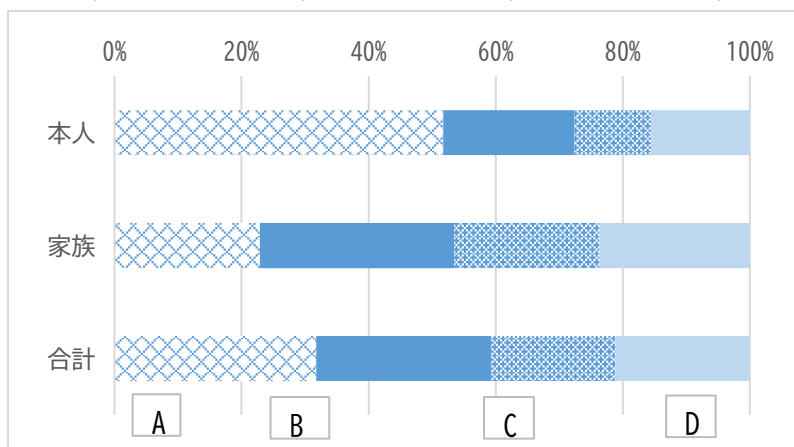
設問2	(本人は) 希望に沿った保健医療福祉サービスを受けている					
	A	B	C	D	E	無回答
本人	23	17	14	8	17	5
家族	40	64	32	4	9	0
合計	63	81	46	12	26	5



コメント

・希望に沿った保健医療福祉サービスを受けていると感じている(AとB)は、本人は約6割、家族は約7割と差があった。

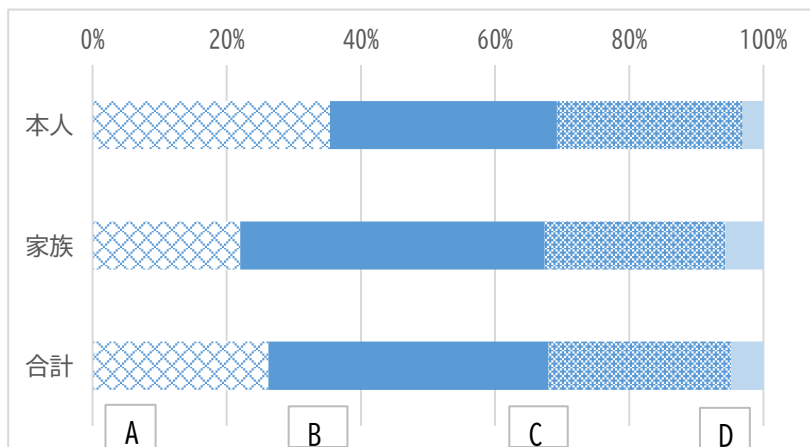
設問3	(本人は) 自分にとって大切な人に認知症であることを打ち明けることができる					
	A	B	C	D	E	無回答
本人	30	12	7	9	18	8
家族	30	40	30	31	16	2
合計	60	52	37	40	34	10



コメント

・自分にとって大切な人に認知症であることを打ち明けることができている(AとB)は、本人が約7割であるのに対し、家族は約5割と差があった。

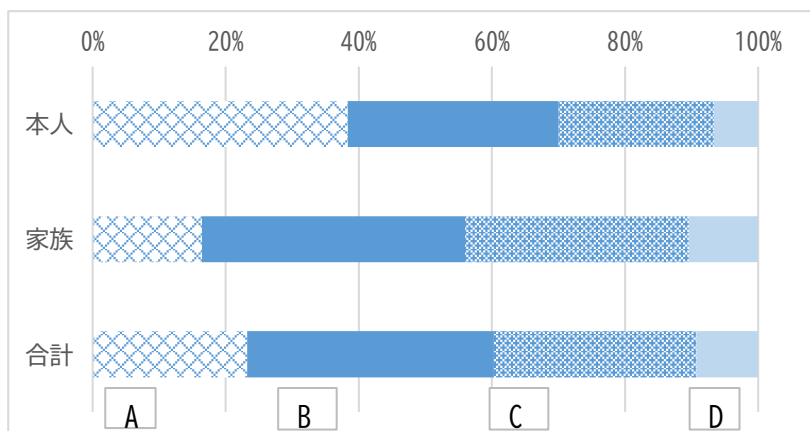
設問4	自分の（本人の）思いが尊重されていると思う					
	A	B	C	D	E	無回答
本人	23	22	18	2	16	3
家族	31	64	38	8	7	1
合計	54	86	56	10	23	4



コメント

・自分の（本人の）思いが尊重されていると思うと感じている(AとB)は、本人、家族ともに約7割であった。

設問5	（本人は）認知症の診断後も様々な技術を用いて、希望を持って暮らすことができている					
	A	B	C	D	E	無回答
本人	23	19	14	4	19	5
家族	22	53	45	14	13	2
合計	45	72	59	18	32	7



コメント

・認知症の診断後も様々な技術を用いて、希望を持って暮らすことができていると感じている(AとB)は、本人が約7割であるのに対し、家族は約5割と差があった。